

『日本語教育』投稿論文チェックリスト

※論文ファイルのアップロードにあたり、マイページ画面でチェックが求められます。

研究倫理上の確認事項

- (1) この論文は未公開である（異なる言語によるものも含む）。
- (2) この論文は他の学術誌に同時に投稿していない（審査中も含む）。
- (3) この論文と同じ内容で当学会の大会・支部集会に応募していない（審査中・発表予定も含む）。または、大会・支部集会に応募したが口頭発表後である。
- (4) 論文の執筆にあたり著作権法その他の法令を遵守している。
- (5) 公刊・未公刊に関わらず、研究等において尺度やテストを利用した場合は、著者の責任において著作権所有者を確認し、論文にそれを明記する、許可を得る等の必要な対応をとっている。
- (6) 研究等の実施および公開に関し、調査対象者の同意を得ている。
- (7) 研究等に、調査対象者の人権・プライバシー等に関わる内容が含まれる場合、倫理的に配慮したことが本文中に具体的に記述してある。
- (8) 不適切あるいは差別的な用語や表現を使用していない。
- (9) [学会誌『日本語教育』著作物取扱規程](#)を了承したうえで投稿する。

原稿についての確認事項

- (1) 学会ウェブサイトからダウンロードした様式を使用している。
- (2) 日本語論文において、総ページ数（図表等の換算も含め）が規定のページ数に収まっている。英語論文は規定のワード数に収まっている。
- (3) 執筆者名、所属、謝辞が書かれていない。また、その他執筆者の特定につながるような記述が含まれていない。
※なお、採用が決まってからであれば、規定のページ数内で謝辞・付記を加えることができる。